

鳥取県内市町村の令和3年度当初予算（普通会計）の概況について

1 当初予算規模（起債の借換分を除く）

令和3年度の県内19市町村の当初予算総額（歳出）は、3,378億6百万円で、前年度に対し257億86百万円の増加（対前年度比+8.3%）となっている。

なお、令和3年度当初予算は、17団体が通常予算、2団体（米子市・大山町）が骨格予算である。

2 歳入の状況

（1）市町村税

市町村税は612億61百万円で、前年度に対し57億60百万円の減少（対前年度比△8.6%）

（2）地方交付税

地方交付税は845億40百万円で、前年度に対し11億98百万円の減少（対前年度比△1.4%）

（3）市町村債

市町村債は366億50百万円で、前年度に対し69億56百万円の増加（対前年度比+23.4%）

（4）国庫支出金・県支出金

国庫支出金は415億88百万円で、前年度に対し15億73百万円の増加（対前年度比+3.9%）
県支出金は259億32百万円で、前年度に対し1億86百万円の増加（対前年度比+0.7%）

（5）繰入金

基金等からの繰入金は107億36百万円で、前年度に対し52百万円の減少（対前年度比△0.5%）

（6）その他

使用料・手数料は51億30百万円で、前年度に対し3億53百万円の減少（対前年度比△6.4%）

3 歳出の状況

(1) 人件費

人件費は483億25百万円で、前年度に対し68百万円の増加（対前年度比+0.1%）

(2) 扶助費

扶助費は605億98百万円で、前年度に対し3億96百万円の増加（対前年度比+0.7%）

(3) 公債費（借換を除く）

公債費は314億14百万円で、前年度に対し3億80百万円の増加（対前年度比+1.2%）

(4) 普通建設事業費

普通建設事業費は285億92百万円で、前年度に対し24億86百万円の減少（対前年度比△8.0%）

<主な普通建設事業費（補助事業）の増減>

144億37百万円 前年度に対し+1億68百万円（対前年度比+1.2%）

○鳥取市	
・ 公営住宅等長寿命化対策	+ 2億1百万円
○米子市	
・ 啓成小学校校舎等整備事業	+ 5億38百万円
○倉吉市	
・ 地域住宅交付金事業	△ 1億39百万円
○境港市	
・ 美保飛行場周辺まちづくり整備事業	+11億50百万円
・ 市営渡団地エコ改修事業	+ 1億83百万円
・ 第三中学校施設整備事業	△ 2億円
○北栄町	
・ 北栄中学校大規模改造事業	+ 1億96百万円
・ 由良宿団地建設事業	△ 2億83百万円
○大山町	
・ 橋梁長寿命化修繕事業	+ 2億16百万円
○日南町	
・ 庁舎空調設備改修工事	+ 1億82百万円
・ C A T V事業F T T H化事業	△ 7億54百万円

<主な普通建設事業費（単独事業）の増減>

141 億 54 百万円 前年度に対し△26 億 54 百万円（対前年度比△15.8%）

○鳥取市	
・総合支所整備事業	△ 7 億 50 百万円
・防災行政無線整備事業	△ 5 億 40 百万円
・保健所整備事業	△ 3 億 25 百万円
○米子市	
・公立保育所整備事業	+ 7 億 14 百万円
○倉吉市	
・河川整備工事	△ 1 億 73 百万円
・土地改良事業	△ 1 億 15 百万円
○境港市	
・防災行政無線システム更新事業	△ 3 億 76 百万円
・第三中学校施設整備事業	△ 1 億 52 百万円
○若桜町	
・地域福祉センター管理事業	△ 1 億 24 百万円
○智頭町	
・地域情報化推進事業	+ 3 億 92 百万円
・空き校舎等利活用推進事業	+ 1 億 90 百万円
○三朝町	
・小学校施設整備事業	+ 1 億 64 百万円
・情報通信基盤整備改修事業（FTTH 方式化）	△ 9 億 21 百万円
○湯梨浜町	
・泊分館建設事業	+ 3 億 86 百万円
・情報通信基盤整備事業	△ 4 億 42 百万円
・防災行政無線管理臨時経費	△ 3 億 17 百万円
○北栄町	
・光ファイバー施設機器更改事業	△ 1 億 31 百万円
○日吉津村	
・保育所等複合施設整備事業	+11 億 89 百万円
○日野町	
・防災行政無線デジタル化事業	△ 3 億 13 百万円
・根雨地区浸水対策事業	△ 1 億 80 百万円
○江府町	
・新庁舎建設（移転）事業	△ 7 億 61 百万円
・デジタル防災行政無線整備事業	△ 1 億 55 百万円

※事業費の増減額は、補助事業と単独事業との区分がされていない場合がある。

(5) 繰出金

繰出金は287億90百万円で、前年度に対し1億49百万円の減少（対前年度比△0.5%）

(参考)

